

令和6年2月1日

世田谷区立奥沢中学校  
校長 高林 敏彦 様

和みの学び舎  
世田谷区立奥沢中学校  
委員長 児玉 晃和

## 令和5年度 奥沢中学校 学校関係者評価委員会結果報告

本年度の学校関係者評価結果を下記の通りとりまとめましたので、ご報告します。  
今回の学校関係者評価結果を学校運営にご活用いただき、奥沢中学校が一層発展されることを委員一同祈念いたします。

### I. 学校関係者評価結果について

#### 1. 回収率と評価結果の概要について (数値：肯定評価 対前年比増 対前年比減)

##### (1) 回収率

生徒84.7%(+6.4 <sup>増</sup> )	保護者58.7%(-4.0 <sup>増</sup> )	地域59.2%(-7.5 <sup>増</sup> )
-----------------------------	------------------------------	-----------------------------

##### (2) 評価結果の概要

#### ① 前年よりも肯定的評価が増加した項目数

生徒13/30→10/30	保護者25/44→13/44	地域7/16→8/16
---------------	----------------	-------------

\*昨年度と質問内容が変わっている場合があります。

#### ② 回答の概要 (前年→本年)

	肯定的評価が60%以上	肯定的評価が50%未満
生徒	27/30(90%)→28/30(93%)	1/30(3%)→1/30(3%)
保護者	37/44(84%)→39/44(89%)	0/44(0%)→0/44(0%)
地域	14/16(88%)→15/16(94%)	2/16(13%)→1/16(6%)
教員	14/14(100%)→14/14(100%)	0/14(0%)→0/14(0%)

\*設問数に対する肯定的評価の数

\*%は四捨五入で表記

#### ③ 特に肯定的評価が高かった項目 (80%以上)

##### 生徒

- 1-(1) 96%(+1<sup>増</sup>) 先生は、課題について、自分で考えたり、友達と考えたりする時間を授業の中で取っている。
- 1-(4) 94%(-2<sup>増</sup>) 先生は、映像やタブレットなどのICTを利用し、分かりやすい授業をしている。
- 5-(1) 93%(-2<sup>増</sup>) 先生たちは、生徒にいいに指導している。
- 1-(2) 92%(+1<sup>増</sup>) 先生は、黒板の書き方やプリントなどを工夫している。
- 1-(3) 92%(-5<sup>増</sup>) 授業では、考えたことを話し合ったり発表し合ったりする機会がある。
- 3-(2) 91%(-2<sup>増</sup>) 学校行事は、達成感がある。
- 3-(1) 91%(-3<sup>増</sup>) 学校行事は、楽しい。
- 8-(3) 89%(+2<sup>増</sup>) 学校生活や行事では、みんなが活躍するチャンスがある。
- 3-(3) 88%(-6<sup>増</sup>) 先生は、生徒の意欲を大切にしている。
- 8-(5) 88%(-2<sup>増</sup>) 学校図書館を利用して調べ学習をしている。

- 6-(1) 87%(±0 票) 学校生活は、楽しい。
- 2-(1) 87%(-7 票) 私は、学校での過ごし方やルールについて考えて行動している。
- 8-(2) 86%(±0 票) 学校生活の中で、お互いに認め合うことや相手の立場を想像することを心がけている。
- 1-(5) 85%(+7 票) 先生は、提出物やテストなどを分かりやすく評価している。
- 2-(2) 85%(-5 票) 先生は、学校での過ごし方やルールを生徒に考えさせて指導している。
- 2-(3) 81%(-5 票) 私は、先生が指導した学校での過ごし方やルールについて理解できる。
- 8-(6) 80%(+13 票) 少人数授業(英語)は、授業内容の理解を深めるのに役立っている。

#### 保護者

- 3-(1) 88%(-7 票) 学校行事は、子どもにとって楽しい。
- 12-(2) 88%(-2 票) 本校は、避難訓練やセーフティ教室などで、子どもに安全に関する指導をしている。
- 7-(1) 85%(±0 票) 部活動は、子どもにとって楽しい。
- 3-(2) 85%(-9 票) 学校行事は、子どもにとって達成感がある。
- 6-(1) 84%(-6 票) 本校の学校生活は、子どもにとって楽しい。
- 6-(5) 84%(±0 票) 本校の教育活動は、子どもの成長につながる。
- 13-(3) 84%(-8 票) 学校生活や行事では、子どもたちが活躍するチャンスがある。
- 2-(2) 83%(+1 票) 本校は、教員が指導した学校での過ごし方やルールについて子どもが理解している。
- 13-(2) 83%(-8 票) 子どもは、学校生活の中で、お互いに認め合うことや相手の立場を想像することを心がけている。
- 10-(2) 82%(+7 票) 私は、学校行事、TA や地域主催の行事などにすすんで協力している。
- 11-(2) 82%(+3 票) 本校は、地域の活動などに協力的である。
- 8-(1) 82%(-6 票) 本校は、様々な便りなどで、保護者に情報を提供している。
- 8-(4) 81%(±0 票) 本校は、学校公開や保護者会などで、生徒の様子が分かる。

#### 地域

- 3-(1) 98%(-2 票) 学校からのお知らせ(学校だより)などにより、学校の様子が分かる。
- 2-(1) 95%(+5 票) 学校行事の内容は充実している。
- 2-(2) 93%(+3 票) 事前の準備や当日の案内などで、地域への配慮がある。
- 7-(2) 93%(-2 票) 学校は、地域に協力的である。
- 5-(1) 90%(±0 票) 地域の人や施設を教育活動に活かしている。
- 7-(1) 90%(-5 票) 生徒は地域のために積極的にボランティア活動をしている。
- 4-(2) 88%(+3 票) 地域の意見に対して、学校はていねいに説明・対応している。
- 6-(1) 88%(-12 票) 学校は、安全な学校づくりを進めている。
- 3-(4) 86%(-4 票) 学校のホームページに、学校からのお知らせや学校生活の様子が分かる情報が掲載されている。
- 4-(1) 83%(-17 票) 学校の重点目標が明確である。
- 6-(2) 83%(-2 票) 学校は、安全性を高めようと地域と協力している。
- 3-(3) 83%(+18 票) 学校公開や道徳授業地区公開講座などで学校の様子が分かる。
- 1-(1) 81%(+6 票) 通学している子どもたちは、交通ルールなどを守っている。

#### 教員

- 1-(1) 100%(+15 票) 私は、課題について、自分で考えたり、友達と考えたりする時間を授業の中で取っている。
- 1-(3) 100%(+23 票) 授業では、考えたことを話し合ったり、発表し合ったりする機会がある。
- 2-(1) 100%(+8 票) 学校は、学校での過ごし方やルールを生徒に考えさせて指導している。
- 3-(1) 100%(+8 票) 学校行事は、楽しいと思わせる工夫をしている。
- 3-(2) 100%(+8 票) 学校行事は、達成感があると感じさせるものになっている。
- 3-(3) 100%(+8 票) 私は、生徒の意欲を大切にしている。
- 4-(2) 100%(+8 票) 自分の進路や将来の仕事について、考える授業がある。
- 5-(1) 100%(+8 票) 私たちは、生徒に ていねいに指導している。
- 1-(2) 92%(+7 票) 私は、黒板の書き方やプリントなどを工夫している。
- 4-(3) 92%(±0 票) 学校は、進路や将来の仕事に関する情報を提供している。
- 1-(4) 85%(±0 票) 私は、映像やタブレットなどのICTを利用し、分かりやすい授業をしている。

- 5-(2) 85%(±0 歳) 私たちに、生徒は相談しやすい。
- 2-(2) 85%(+16 歳) 生徒は、先生が指導した学校での過ごし方やルールについて理解している。
- 4-(1) 85%(+16 歳) 生徒は、キャリア・パスポートに書いた目標について、考えて行動している。

#### ④ 50%未満の項目（昨年度より増減）

##### 生徒

- 6-(5) 43%(+4 歳) 学び舎の小学校に行ったり、小学生が来たりする機会がある。

##### 保護者

- <<該当なし>>

##### 地域

- 5-(2) 48%(+18 歳) 学校協議会や合同学校協議会が役割を果たしている。

##### 教員

- <<該当なし>>

#### <1 回収率と評価結果の概要についての考察>

★コメント記入願います。

- 回収率が保護者、地域が6割を切っている点が気になる。生徒の評価が高い学校生活に保護者は安心からそのような回答をしているとも思える。  
少数の変化で%に表れてくる数字でもあるが、学校側がメール等で回答のお願いを重ねている中で、保護者の方々の学校への関心度のアップも望まれる。
- 例年通り、生徒の評価は、先生方の学習指導、生活指導、学校行事について80%~90%代と高い。生徒の評価で、「先生がていねいに指導してしている」が肯定の割合が高く、「先生たちは、先生が相談しやすい」の肯定的評価が下がっているこのギャップについては今後の課題である。
- 「学び舎」に関しては、コロナの影響で、ストップしていたものを以前のような軌道に乗せるためにはもう少し時間がかかり、活発化するような計画も必要と思われる。

## 2. 重点項目に沿った評価（数値：肯定評価 +対前年比増 -対前年比減）

（指標は全部80%以上を目指す。すでに超えている個所は向上を目指す。）

- ① 分かる喜びのある授業、考える意欲が高まる授業、未来を見据える学びのある授業を展開し、学びに向かう力を育てる。

##### 生徒

- 1-(1) 96%(+1 歳) 先生は、課題について、自分で考えたり、友達と考えたりする時間を授業の中で取っている。
- 4-(2) 75%(-8 歳) 自分の進路や将来の仕事について、考える授業がある。
- 8-(1) 79%(-5 歳) 授業で学んだことについて、興味を持つことがある。

##### 保護者

- 1-(1) 70%(-10 歳) 本校は、子どもが考えることや、課題を解決することを大切に授業を行っている。
- 4-(2) 67%(-5 歳) 本校は、子どもの進路や将来のことについて考える授業がある。
- 13-(1) 74%(-5 歳) 子どもは、授業で学んだことについて興味を持つことがある。

##### 教員

- 1-(1) 100%(+15 歳) 私は、課題について、自分で考えたり、友達と考えたりする時間を授業の中で取っている。
- 4-(2) 100%(+8 歳) 自分の進路や将来の仕事について、考える授業がある。

② 関わり合い、認め合い、支え合う人間関係づくりと相談活動の充実により、社会性と自尊感情を育てる。

**生徒**

- 5-(2) 68%(-10 票) 先生たちは、生徒が相談しやすい。
- 8-(2) 86%(±0 票) 学校生活の中で、お互いに認め合うことや相手の立場を想像することを心がけている。
- 8-(3) 89%(+2 票) 学校生活や行事では、みんなが活躍するチャンスがある。

**保護者**

- 5-(2) 68%(-4 票) 本校は、子どもや保護者が相談しやすい。
- 13-(2) 83%(-8 票) 子どもは、学校生活の中で、お互いに認め合うことや相手の立場を想像することを心がけている。
- 13-(3) 84%(-8 票) 学校生活や行事では、子どもたちが活躍するチャンスがある。

**教員**

- 5-(2) 85%(±0 票) 私たちに、生徒は相談しやすい。

③ 開かれた学校づくりを通して、保護者・地域と連携して、生徒の健全育成を進めるとともに、地域を愛し、地域に貢献する態度を育てる。

**生徒**

- 8-(4) 59%(+6 票) 地域のために積極的にボランティア活動をしようとしている。

**保護者**

- 8-(4) 81%(±0 票) 本校は、学校公開や保護者会などで、生徒の様子が分かる。
- 11-(1) 72%(+5 票) 本校は、地域の人や施設を教育活動に生かしている。
- 13-(4) 51%(-5 票) 子どもは、地域のために積極的にボランティア活動をしようとしている。

< 2 重点項目に沿った評価についての考察 >

★コメント記入願います。

- 授業や進路指導、学校行事において先生方の高い水準での指導の結果が生徒の評価を受けており、生徒が受け身にならず積極的に考え、行動している姿が伺える。  
先生方の教材づくりにも工夫があり、授業の理解や進路のための学習に生かされている。
- 「ボランティア活動」に関して以外は生徒の解答は高い肯定的の評価を得ており、目標は達成されているが、「ボランティア活動」は「学び舎」同様、コロナ以前への回復には時間を要すると思われる。
- 「キャリア教育」に関して、保護者と生徒・教員間でのギャップがあり、相談の機会を定期的に設ける必要がある。進路指導がしっかりしていると、新入生が増えるきっかけにもなる。
- 「少人数教育」に関して、生徒の肯定的な回答が昨年より増加して80%に達しているのに対して保護者がやや低く見えるが、実際の授業内容を分からない保護者が多くいるためであろう。

3. 地域との連携・協働について (数値：肯定評価 十対前年比増 一対前年比減)

① 広報活動・情報提供

**保護者**

- 8-(1) 82%(-6 票) 本校は、様々な便りなどで、保護者に情報を提供している。
- 8-(2) 65%(-19 票) 本校は、ホームページやメールなどで、保護者に情報を提供している。
- 8-(3) 61%(+3 票) 「学び舎」の区立(幼稚園・)小学校について情報が提供されている。
- 8-(4) 81%(±0 票) 本校は、学校公開や保護者会などで、生徒の様子が分かる。

**地域**

- 2-(2) 93%(+3 票) 事前の準備や当日の案内などで、地域への配慮がある。
- 3-(1) 98%(-2 票) 学校からのお知らせ(学校だより)などにより、学校の様子が分かる。
- 3-(2) 67%(+2 票) 「学び舎」の活動について、情報が提供されている。
- 3-(3) 83%(+18 票) 学校公開や道徳授業地区公開講座などで学校の様子が分かる。
- 3-(4) 86%(-4 票) 学校のホームページに、学校からのお知らせや学校生活の様子が分かる情報が掲載されている。
- 4-(2) 88%(+3 票) 地域の意見に対して、学校はていねいに説明・対応している。

## ② 地域との連携

### 保護者

- 11-(1) 72%(+5 票) 本校は、地域の人や施設を教育活動に生かしている。
- 11-(2) 82%(+3 票) 本校は、地域の活動などに協力的である。
- 11-(3) 67%(-11 票) 本校は、地域に情報を提供している。

### 地域

- 5-(1) 90%(±0 票) 地域の人や施設を教育活動に活かしている。
- 5-(2) 48%(+18 票) 学校協議会や合同学校協議会が役割を果たしている。
- 5-(3) 69%(+24 票) 学校運営委員会は活動を周知し、役割を果たしている。
- 6-(2) 83%(-2 票) 学校は、安全性を高めようと地域と協力している。

## <3 地域との連携・協働についての考察>

★コメント記入願います。

- 学校と地域の関係は良好であり、高い評価を得ている
- 保護者、地域ともにお知らせなどで学校の様子がよく伝えられていると高い評価を得ている。  
地域の人の情報源はHPも利用されているが、保護者へは、HPやメールでは伝わりにくい面もある。
- 中学校が「地域運営の学校」という立場からと考えられるが、例年通り、学校協議会の役割がはっきりしておらず、今後、学校運営委員会・青少年委員会などと連携し、情報交換が望まれる。

## 4. 各項目について (数値：肯定評価 +対前年比増 -対前年比減)

### ① 学習指導について

#### 生徒

- 1-(1) 96%(+1 票) 先生は、課題について、自分で考えたり、友達と考えたりする時間を授業の中で取っている。
- 1-(2) 92%(+1 票) 先生は、黒板の書き方やプリントなどを工夫している。
- 1-(3) 92%(-5 票) 授業では、考えたことを話し合ったり発表し合ったりする機会がある。
- 1-(4) 94%(-2 票) 先生は、映像やタブレットなどのICTを利用し、分かりやすい授業をしている。
- 1-(5) 85%(+7 票) 先生は、提出物やテストなどを分かりやすく評価している。
- 8-(6) 80%(+13 票) 少人数授業(英語)は、授業内容の理解を深めるのに役立っている。

#### 保護者

- 1-(1) 70%(-10 票) 本校は、子どもが考えることや、課題を解決することを大切に授業を行っている。
- 1-(2) 55%(-1 票) 本校は、黒板の書き方やプリントなどを工夫している。
- 1-(3) 74%(-13 票) 本校は、考えたことを話し合ったり発表し合ったりする機会がある。
- 1-(4) 72%(+10 票) 本校は、映像やタブレットなどのICTを利用し、分かりやすい授業をしている。
- 13-(6) 68%(+5 票) 少人数授業(英語)は授業内容の理解を深めるのに役立っている。

#### 教員

- 1-(1) 100%(+15 票) 私は、課題について、自分で考えたり、友達と考えたりする時間を授業の中で取っている。
- 1-(2) 92%(+7 票) 私は、黒板の書き方やプリントなどを工夫している。
- 1-(3) 100%(+23 票) 授業では、考えたことを話し合ったり、発表し合ったりする機会がある。

- 1-(4) 85%(±0 歳) 私は、映像やタブレットなどのICTを利用し、分かりやすい授業をしている。

## ② 生活指導について

### 生徒

- 2-(1) 87%(-7 歳) 私は、学校での過ごし方やルールについて考えて行動している。
- 2-(2) 85%(-5 歳) 先生は、学校での過ごし方やルールを生徒に考えさせて指導している。
- 2-(3) 81%(-5 歳) 私は、先生が指導した学校での過ごし方やルールについて理解できる。

### 保護者

- 2-(1) 75%(-5 歳) 本校は、学校での過ごし方やルールについて子どもに考えさせる指導をしている。
- 2-(2) 83%(+1 歳) 本校は、教員が指導した学校での過ごし方やルールについて子どもが理解している。

### 地域

- 1-(1) 81%(+6 歳) 通学している子どもたちは、交通ルールなどを守っている。

### 教員

- 2-(1) 100%(+8 歳) 学校は、学校での過ごし方やルールを生徒に考えさせて指導している。
- 2-(2) 85%(+16 歳) 生徒は、先生が指導した学校での過ごし方やルールについて理解している。

## ③ 学校行事(運動会、学習発表会、宿泊行事など)について

### 生徒

- 3-(1) 91%(-3 歳) 学校行事は、楽しい。
- 3-(2) 91%(-2 歳) 学校行事は、達成感がある。
- 3-(3) 88%(-6 歳) 先生は、生徒の意欲を大切にしている。

### 保護者

- 3-(1) 88%(-7 歳) 学校行事は、子どもにとって楽しい。
- 3-(2) 85%(-9 歳) 学校行事は、子どもにとって達成感がある。
- 3-(3) 76%(-12 歳) 本校は、子どもの意欲を大切にしている。

### 地域

- 2-(1) 95%(+5 歳) 学校行事の内容は充実している。
- 2-(2) 93%(+3 歳) 事前の準備や当日の案内などで、地域への配慮がある。

### 教員

- 3-(1) 100%(+8 歳) 学校行事は、楽しいと思わせる工夫をしている。
- 3-(2) 100%(+8 歳) 学校行事は、達成感があると感じさせるものになっている。
- 3-(3) 100%(+8 歳) 私は、生徒の意欲を大切にしている。

## ④ キャリア教育について

### 生徒

- 4-(1) 78%(+2 歳) 私は、キャリア・パスポートに書いた目標について、考えて行動している。
- 4-(2) 75%(-8 歳) 自分の進路や将来の仕事について、考える授業がある。
- 4-(3) 71%(-6 歳) 学校は、進路や将来の仕事に関する情報を提供している。

### 保護者

- 4-(1) 67%(+8 歳) 本校は、キャリア・パスポートの目標について子どもに考えさせる指導をしている。
- 4-(2) 67%(-5 歳) 本校は、子どもの進路や将来のことについて考える授業がある。
- 4-(3) 57%(-9 歳) 本校は、進路や将来の仕事に関する情報を提供している。

### 教員

- 4-(1) 85%(+16 歳) 生徒は、キャリア・パスポートに書いた目標について、考えて行動している。
- 4-(2) 100%(+8 歳) 自分の進路や将来の仕事について、考える授業がある。
- 4-(3) 92%(±0 歳) 学校は、進路や将来の仕事に関する情報を提供している。

## ⑤ 教職員について

### 生徒

- 5-(1) 93%(-2 歳) 先生たちは、生徒にいていねいに指導している。
- 5-(2) 68%(-10 歳) 先生たちは、生徒が相談しやすい。

### 保護者

- 5-(1) 80%(-8 歳) 本校は、丁寧に指導している。
- 5-(2) 68%(-4 歳) 本校は、子どもや保護者が相談しやすい。

### 教員

- 5-(1) 100%(+8 歳) 私たちは、生徒にいていねいに指導している。
- 5-(2) 85%(±0 歳) 私たちに、生徒は相談しやすい。

## ⑥ 全般について

### 生徒

- 6-(1) 87%(±0 歳) 学校生活は、楽しい。
- 6-(2) 75%(-4 歳) 学校生活は、達成感がある。
- 6-(3) 65%(+9 歳) 私は、家庭で宿題やタブレットなどのICTを利用しての学習をしている。
- 6-(4) 69%(-4 歳) 私は、塾で学習をしている。
- 6-(5) 43%(+4 歳) 学び舎の小学校に行ったり、小学生が来たりする機会がある。
- 6-(6) 72%(+2 歳) 私は、体力の向上や健康な生活に取り組んでいる。

### 保護者

- 6-(1) 84%(-6 歳) 本校の学校生活は、子どもにとって楽しい。
- 6-(2) 78%(-1 歳) 本校の学校生活は、子どもにとって達成感がある。
- 6-(3) 59%(+2 歳) 子どもは、家庭で宿題やタブレットなどのICTを利用しての学習している。
- 6-(4) 70%(+13 歳) 本校は、近隣の(幼稚園・)小・中学校で構成する「学び舎」の(幼稚園・)小学校に行ったり、(幼児・)小学生が来たりする機会がある。
- 6-(5) 84%(±0 歳) 本校の教育活動は、子どもの成長につながる。
- 6-(6) 70%(-6 歳) 子どもは、体力の向上や健康な生活に取り組んでいる。

## ⑦ 部活動について

### 生徒

- 7-(1) 73%(-9 歳) 部活動は、楽しい。
- 7-(2) 69%(-10 歳) 部活動で達成感を感じる。

### 保護者

- 7-(1) 85%(±0 歳) 部活動は、子どもにとって楽しい。
- 7-(2) 80%(-5 歳) 部活動は、子どもにとって達成感がある。

## ⑧ 学校からの情報提供について

### 保護者

- 8-(1) 82%(-6 歳) 本校は、様々な便りなどで、保護者に情報を提供している。
- 8-(2) 65%(-19 歳) 本校は、ホームページやメールなどで、保護者に情報を提供している。
- 8-(3) 61%(+3 歳) 「学び舎」の区立(幼稚園・)小学校について情報が提供されている。
- 8-(4) 81%(±0 歳) 本校は、学校公開や保護者会などで、生徒の様子が分かる。

## 地域

- 3-(1) 98%(-2 票) 学校からのお知らせ(学校だより)などにより、学校の様子が分かる。
- 3-(2) 67%(+2 票) 「学び舎」の活動について、情報が提供されている。
- 3-(3) 83%(+18 票) 学校公開や道德授業地区公開講座などで学校の様子が分かる。
- 3-(4) 86%(-4 票) 学校のホームページに、学校からのお知らせや学校生活の様子が分かる情報が掲載されている。

## ⑨ 学校運営について

### 保護者

- 9-(1) 68%(-3 票) 本校は、保護者に指導の重点を伝えている。
- 9-(2) 70%(+2 票) 本校は、教職員が指導の重点を理解して教育活動に取り組んでいる。
- 9-(3) 72%(-2 票) 本校は、地域に情報を提供している。

## 地域

- 4-(1) 83%(-17 票) 学校の重点目標が明確である。
- 4-(2) 88%(+3 票) 地域の意見に対して、学校はていねいに説明・対応している。

## ⑩ 家庭と学校の連携について

### 保護者

- 10-(1) 67%(+5 票) 私は、学校公開にすすんで参加している。
- 10-(2) 82%(+7 票) 私は、学校行事、TA や地域主催の行事などにすすんで協力している。
- 10-(3) 51%(-8 票) 私は、今年度の学校の指導の重点を理解している。

## ⑪ 地域との連携について

### 保護者

- 11-(1) 72%(+5 票) 本校は、地域の人や施設を教育活動に生かしている。
- 11-(2) 82%(+3 票) 本校は、地域の活動などに協力的である。
- 11-(3) 67%(-11 票) 本校は、地域に情報を提供している。

## 地域

- 5-(1) 90%(±0 票) 地域の人や施設を教育活動に活かしている。
- 5-(2) 48%(+18 票) 学校協議会や合同学校協議会が役割を果たしている。
- 5-(3) 69%(+24 票) 学校運営委員会は活動を周知し、役割を果たしている。

## ⑫ 学校の安全性について

### 保護者

- 12-(1) 77%(-3 票) 本校は、安全な学校づくりを進めている。
- 12-(2) 88%(-2 票) 本校は、避難訓練やセーフティ教室などで、子どもに安全に関する指導をしている。
- 12-(3) 72%(-11 票) 本校は、自然災害時の対応を子どもや保護者に提供している。

## 地域

- 6-(1) 88%(-12 票) 学校は、安全な学校づくりを進めている。
- 6-(2) 83%(-2 票) 学校は、安全性を高めようと地域と協力している。

## ⑬ 本校独自の項目

### 生徒

- 8-(1) 79%(-5 票) 授業で学んだことについて、興味を持つことがある。
- 8-(2) 86%(±0 票) 学校生活の中で、お互いに認め合うことや相手の立場を想像することを心がけている。
- 8-(3) 89%(+2 票) 学校生活や行事では、みんなが活躍するチャンスがある。

- 8-(4) 59%(+6 票) 地域のために積極的にボランティア活動をしようとしている。
- 8-(5) 88%(-2 票) 学校図書館を利用して調べ学習をしている。
- 8-(6) 80%(+13 票) 少人数授業(英語)は、授業内容の理解を深めるのに役立っている。

#### 保護者

- 13-(1) 74%(-5 票) 子どもは、授業で学んだことについて興味を持つことがある。
- 13-(2) 83%(-8 票) 子どもは、学校生活の中で、お互いに認め合うことや相手の立場を想像することを心がけている。
- 13-(3) 84%(-8 票) 学校生活や行事では、子どもたちが活躍するチャンスがある。
- 13-(4) 51%(-5 票) 子どもは、地域のために積極的にボランティア活動をしようとしている。
- 13-(5) 78%(+5 票) 学校生活や学習・行事では、子どもはレジリエンス[粘り強さ]を身につける場面がある。
- 13-(6) 68%(+5 票) 少人数授業(英語)は授業内容の理解を深めるのに役立っている。

#### 地域

- 7-(1) 90%(-5 票) 生徒は地域のために積極的にボランティア活動をしている。
- 7-(2) 93%(-2 票) 学校は、地域に協力的である。

### <4 各項目についての考察>

★コメント記入願います。

#### ①学習指導について

先生方も100%しっかり授業に取り組まれており、時間配分、板書、ICT利用などにおいて、授業が工夫されており、それに対して生徒からは高い評価を得ている。この点に関して、保護者は前述の通り分からない部分でもあると思われる。

#### ②生活指導について

①同様に先生方の100%のしっかりした指導に、生徒たちも答えルールを守る意識が高いと思われる。保護者、地域の人々から見ても肯定的にとらえられている。

#### ③学校行事について

②と同様で、すべての方面から満足のいく肯定的評価を得ている。

#### ④キャリア教育について

先生方はすべてについて十分な指導をしているが、キャリアパスポートへの評価が上がった反面、進路等の情報発信にかんして、生徒、保護者が前年よりマイナスポイントが増加している。

#### ⑤教職員について

先生方はいろいろな面でしっかり指導されており、生徒へのサポート体制は素晴らしい。生徒も肯定的にとらえているが、時間的な制約なのか、保護者、生徒が相談のし易さでマイナスポイントが増加している。

#### ⑥全般について

生徒たちは87%と高い数字で、学校生活に満足している点は評価される。残り一割の生徒の状況は分からないが、十分な指導をお願いしたい。

#### ⑦部活動について

近年徐々に増えてきた肯定的評価が、今年度はやや下がった。生徒が部活動に楽しさ、達成感を感じていないのはなぜか。教員への負担を考えると部活動のあり方も考えていく必要があり、地域の協力があってもよいと思われるが、クラブを指導してくれている外部指導員、教員に対して、十分な指導費、施設環境を整えるよう中学を管轄する区にお願いしたい。

また、活動内容をHPで配信してクラブをアピールして活性化の一因とするようにしてはどうか。

#### ⑧学校と家庭の連携について

学校公開への参加はややポイントが増えており、先生方の授業には肯定的であるが、学校の指導の重点目標への理解が半数とのことなので、お知らせなどでの伝え方に工夫をしたらよい。

#### ⑨本校独自項目について

生徒については「ボランティア」以外は肯定が80%以上で目標は達成されている。

特に学校の図書館利用も安定して高く、図書館の運用に工夫がされていると推察される。

「ボランティア」を独自項目にあげて目標値を目指すには、「ボランティア」とは何かを知らせ、活動の機会を与えてあげる必要がある。前述通りコロナでいったん途絶えた活動を復活させるために、もう少し時間が必要と思われる。

## II. 学校関係者評価委員としての総合評価

### 1. 評価方法は適切か。

★コメント記入願います。

- 保護者、地域の方の回収率が低い水準にあると思われる。回答の呼びかけや、回答方法の周知徹底が望まれるが概ね適切であると判断される。
- 学校毎に特徴があるので、一律に同じ問題にするには無理がある。学校評価の結果は他校との比較も目的であるのか？ 結果は、各校の目標への評価と同一条件で経年比較にあるのでは。
- 評価委員には満期がない。ある程度の入れ替えが必要。

### 2. 内容は適切か。

★コメント記入願います。

- 例年通りの内容であるが、やはり家庭での ICT 等での学習の項目、学校協議会の項目を工夫したらよい。
- 内容は適切である。独自項目も定点観測できる内容を望む。

### 3. 総合所見

★コメント記入願います。

- 特に先生方の生徒への指導の取り組み方が100%という数字で表されており、素晴らしいと感じた。先生方の作成された教材のレベルも高く、進路のための学習にも効果を上げているとのことである。それを、肯定的にとらえて学習、学校行事などに一生懸命取り組んでいる生徒たちの様子が感じられた。コロナ禍もなくなり、生徒たちは学校生活を楽しんでいるようだ。その反面小学校のときとは違い、保護者が学校から離れがちになるので、もっと学校に興味をもってもらえればと思う。
- 少人数の学校である面が、先生方の勉強面などの指導に良い方向に働いている。その反面、現在の小学校低学年から奥沢中学校の良さを知ったもらえるような工夫が必要で、生徒数の確保にも力を入れる必要がある。9年教育という観点からも「学び舎」の活動の活発化は大切である。
- 今後、校舎の建て直しが行われるが、奥沢中学の伝統的な良い面を維持しつつ、新しくなる環境で更なる発展が望まれる。